

東京都市大学との合同仕事体験企画



活動の概要

- 連携先：学校法人五島育英会
- 活動期間：令和7年10月～12月
- 活動場所：東京都市大学
亜細亜大学
- イベント参加人数：38名
- 参加団体：なし

(目的)

- ・一般的にイメージされやすい「大学職員=事務」という側面だけでなく、厳しい社会情勢の中で改革・変化のためにアクティブに仕事を行っているということを大学職員志望の学生に知ってもらうため。
- ・両大学6名の職員が企画運営を行う本プロジェクトの最大の強みを活かし、各部署での実例に基づく業務体験を通じて“前例に囚われず、恐れずに”考えてワークに取り組むことを通じて、大学職員という仕事への理解・興味を深めてもらうため。

(活動内容・成果)

大学間連携協定を結ぶ東京都市大学において実践するアクティブラーニング研修をモデルに両大学の若手事務職員が企画から運営までの研修を行った。

その研修の成果を実践すべく、各キャンパスにおいて「合同仕事体験セミナー」を令和7年12月16日、17日の2日間開催した。参加した38名の大学職員志望の学生に対し、各大学の特徴、職場環境等について説明を行った。



(今後の課題・目標)

後半パートではオリジナル「すごろく」を用いて、自身の所属する部署の実例に基づく業務体験を行った。参加者アンケートでは「働く姿を具体的にイメージできた」等の高評価を得て、当初の目標を達成した。